

第1回学校教育活動アンケート集計表

(保護者)

※回答率 87%

とても満足

満足している

どちらかといえば満足

満足しない

わからない

肯定回答(%)

【学校経営】

1	お子さんは学校にワクワクして登校していると思いますか	26	87	33	20	8	68.1
2	お子さんは学校から満足して帰ってきていると思いますか	27	89	32	13	13	72.0

【確かな学力定着】

1	学校はわかりやすい授業づくりに努めていると思いますか	21	83	23	7	40	77.6
2	学校は家庭学習の習慣化や質の向上に努めていると思いますか	30	96	17	6	26	84.6

【豊かな人間性の育成】

1	学校はしっかりと生徒指導（社会で必要となる社会的資質・能力を身に付ける指導）を行っていると思いますか	32	99	14	11	18	84.0
2	学校はいじめに対してしっかり取り組んでいると思いますか	25	73	21	19	36	71.0
3	学校は将来の進路や職業についての指導を適切に行っていると思いますか	23	82	22	6	41	78.9

【健やかな心身の育成】

1	学校は道徳教育（豊かな人間性や社会性を育むための教育）に努めていると思いますか	28	88	18	5	35	83.5
2	学校は安全意識・健康意識を高める指導に努めていると思いますか	40	90	18	4	22	85.5
3	学校は体力・運動能力の向上に努めていると思いますか	33	95	21	5	20	83.1

【家庭や地域から信頼される学校】

1	学校はお便りや通信、ホームページ等で学校の様子をよく伝えていると思いますか	48	99	14	4	9	89.1
2	学校は困ったことや悩みを相談しやすい雰囲気ですか	22	73	32	14	33	67.4
3	学校は地域との連携を図りながら教育活動を行っていると思いますか	31	83	19	4	37	83.2

第1回学校教育活動アンケート（保護者）の評価と対応策

令和5年9月22日

校長

1 全体について

- ・本年度、「わからない」の選択肢を設けたため、設問によっては回答の20%程度を占めるものもあった。様々な要因が考えられるが、子どもと保護者が学校生活を話題として話ができるような声かけをしていく必要がある。
- ・評価の目安を70%とすれば、「お子さんはワクワクして登校していると思いますか」「学校は困ったことや悩みを相談しやすい雰囲気ですか」以外は、おおむね満足できる結果としていいと思う。

2 各項目について

(1) 「学校経営」について

- ・「お子さんは学校から満足して帰ってきていると思いますか」に対し、72%の肯定的回答があり、まなびフェストの目標値をクリアしている。今後も居場所づくり、絆づくりに努め、生徒の集団所属意識を高めたい。

(2) 「確かな学力の定着」について

- ・授業内容について生徒はある程度満足感を得ていることがうかがえる。
- ・家庭学習の取組について肯定的な回答が多いことから、生徒はよく家庭学習に取り組んでいることがうかがえる。

(3) 「豊かな人間性の育成」について

- ・生徒指導、進路指導について、おおむね保護者のご理解を得られていることがうかがえる。
- ・いじめへの取組についておよそ半分の保護者が「否定的回答」もしくは「分からない」であるので、啓発活動を行う必要がある。

(4) 「健やかな心身の育成」について

- ・どの項目も80%以上の肯定的な回答となっているので、心身の健康に関する指導が効果をあげている様子が見える。

(5) 「家庭や地域から信頼される学校」について

- ・学校からの情報発信は、保護者との信頼関係の構築に寄与している。忙しいところではあるが、今後も情報発信を心がけていきたい。
- ・「相談しやすい雰囲気づくり」のため、改めて、相談を受けた際はしっかり話を聞く、どのように対応するのかしっかり話し合う等の丁寧な対応に努める。

※ 次のそれぞれの質問に対し
 1: そうだ 2: ややそうだ 3: あまりそうではない 4: そうではない

212人

項目	No	質問内容	肯定的回答 (1, 2の回答の割合)			
			1学年	2学年	3学年	全校
家庭生活	1	ゲームの使用は家庭でルールを決めて行っていますか。	75.7%	77.1%	60.3%	71.2%
	2	目標をもって家庭学習に取り組んでいますか。	86.5%	71.4%	73.5%	77.4%
	3	学校での出来事について家族で話をしますか。	73.0%	78.6%	92.6%	81.1%
学校生活	1	時間を守って生活していますか。	89.2%	91.4%	86.8%	89.2%
	2	隅々まで掃除をしていますか。	93.2%	91.4%	92.6%	92.5%
	3	自分から明るく挨拶をしていますか。	87.8%	81.4%	77.9%	82.5%
	4	素直で正直に生きていますか。	81.1%	64.3%	85.3%	76.9%
	5	生命の尊さを理解し、大切にしていますか。	95.9%	97.1%	92.6%	95.3%
	6	いじめを含む差別をしていませんか。	90.5%	91.4%	88.2%	90.1%
	7	日ごろから健康を意識した生活を送っていますか。	86.5%	82.9%	86.8%	85.4%
	8	将来の夢やつきたい仕事など具体的な目標を持っていますか。	73.0%	68.6%	67.6%	69.8%
	9	自分にはよいところがあると思いますか。	75.7%	62.9%	79.4%	72.6%
主体的な学びの実現	1	勉強することは好きですか。	52.7%	31.4%	41.2%	42.0%
	2	授業で新しいことを学ぶことは楽しいですか。	78.4%	61.4%	67.6%	69.3%
	3	授業が分かったと思うのはどんな時ですか。 ①先生の話を聞いたとき ②自分で問題が解けたとき ③友達の発言を聞いたとき ④グループで話し合いをしたとき				
	4	国語の授業で学習した内容が定着している(身につけている)と思いますか。	90.5%	82.9%	91.2%	88.2%
	5	数学の授業で学習した内容が定着している(身につけている)と思いますか。	82.4%	64.3%	66.2%	71.2%
	6	社会の授業で学習した内容が定着している(身につけている)と思いますか。	70.3%	75.7%	73.5%	73.1%
	7	英語の授業で学習した内容が定着している(身につけている)と思いますか。	90.5%	74.3%	72.1%	79.2%
	8	理科の授業で学習した内容が定着している(身につけている)と思いますか。	81.1%	65.7%	73.5%	73.6%
復興教育	1	各教科の授業の中で復興教育を意識する場面はありますか。	82.4%	72.9%	76.5%	77.4%
	2	復興教育を通して学んだことを意識した生活を送っていますか。	62.2%	52.9%	63.2%	59.4%

第1回学校教育活動アンケート（生徒）の評価と対応策

令和5年9月22日

校長

1 まなびフェストとの関連から

○学習内容が定着していると思う生徒の割合を70%以上にします。

→5教科すべて肯定的な回答が70%を超えている。どの教科もさらに「わかる授業づくり」に取り組みを進めたい。

○目標をもって家庭学習に取り組む生徒の割合を70%以上にします。

→肯定的回答77%。家庭学習を大切なものと捉え、地道に努力している生徒が多く、今後も家庭学習指導を強化していきたい。

○復興教育を意識した生活を送る生徒の割合を80%以上にします。

→肯定的回答59%。各教科の授業の中で復興教育は意識されているが、それを普段の生活で実践できるまでには至っていない。これからも継続して、学校の教育活動全体で復興教育を意識させていきたい。

○将来の夢や就きたい仕事など具体的な目標を持つ生徒の割合を70%以上にします。

→肯定的回答70%。目標値には到達しているが、人との交流を通じたキャリア教育を進める必要がある。

○日ごろから健康を意識した生活を送る生徒の割合を100%にします。

→肯定的回答85%。日頃の保健指導の成果は見られるが、まだまだ健康を意識した生活は送られていない生徒も多く、健康あつての日常活動だということをくり返し指導していきたい。

2 行動目標や行動規範の面から

- ・「時を守り 場を清め 礼を正す」の3つの行動目標では、あいさつに課題を残している。すべての生徒は、挨拶をすれば返してくれるが、まだ、自分からというところまではいっていないようだ。自分からという社交性を身に付けさせたい。
- ・3つの行動規範では、「素直で正直に生きる」という項目に課題を残している。大人でも難しい規範であるが、学校の道德教育を通じて、「素直で正直に生きる」良さを感じさせていきたい。

3 その他

- ・「学校での出来事について家庭で話をしていますか？」の肯定的回答が81%となっており、学校の様子がよく伝わってことが伺える。
- ・「授業で新しいことを学ぶことは好きですか？」の肯定的回答が69%で、「勉強は好きですか？」の肯定的回答が42%であることから、授業では、生徒の知的好奇心に火をつける授業改善が必要であると考えられる。